

千葉大学先進科学研究教育センター視察 学生とのフリートーキング概要

1. 日時：平成17年10月19日(水) 11:20～11:50

2. 場所：千葉大学先進科学研究教育センター

3. 出席者：(委員) 丹保憲仁(座長)、荻上紘一(副座長)、上田高弘、上野信雄、
大塚雄作、佐藤徹、四方義啓、菅井邦明、鈴木一男、氷上信廣、
松下俱子、吉田文の各委員

(文部科学省)

中岡大学振興課長、山崎主任大学改革官、小島大学振興課補佐
常盤木初等中等教育企画課教育制度改革室長補佐 他

4. 概要

(○：委員 ●：飛び入学生)

- 普通の学生とのギャップや違和感を感じることもあるか。
- 1, 2年の頃は感じたこともあったが、今はない。むしろ周りが珍しがって見る向きはある。
- 同じく、自分は感じないが周囲の目は感じる。
- 若いね、と言われる。
- 大学には浪人している人もいて年齢は多様であり、私たちも特殊な存在とは感じない。仲良くしてもらっている。
- 同じく感じない。
- 一年早く高校の仲間と別れたことへの思いは。寂しくはないか。
- 始めは友だちはどうしているかなという思いがあったが、高校にいても三年生は文理にクラスが分かれて受験中心の生活になり、仲の良い友だちと別れてしまうので、そう変わらない。
- 進学校だったので、受験勉強用の一年がなくても変わりはない。
- 高校生活に慣れた頃に飛び入学をしたのは寂しかった。
- 一人暮らしは寂しいと思ったときもあったが、飛び入学に関しては、自分で調べる等して選んだ道なので、後悔していない。
- 高校の勉強は既定のもので面白くなかったので未練はない。仲のいい友だちとは中学校以来のつきあいなので、一年早くても変わらない。
- 公立の人は、高校の時、文理分けはいつ頃あったか。
- 高校二年の時。
- その場合、飛び入学をする時点で文理が決まっていたことになる。

- 自分は飛び入学入試で落ちたら、千葉大の理工学部を再度受験するつもりでいた。
- それぞれ所属している学部の学生として授業を受けなければいけないが、先進科学セミナー受講のために履修をあきらめた科目はあるか。
- ない。空き時間にセミナーを設定している。
- 大学には浪人生等がいて多様。アメリカであれば、社会経験をした学生等がいて、もっと多様。しかし教育プログラムは選択の世界であって、一つを選べば何かを捨てることになるはず。飛び入学をしたことにより儲けたこと、損をしたこと等ないか。
- 飛び入学をしなければ工学部を目指していたはず。先進科学セミナーは物理の学問的な基礎から学べる場所がいい。反面、工学的な基礎実験に関してはこれからやらなければならない。
- 飛び入学を選んだのは千葉大学のメニューが魅力的だったからか、一年早く進学できるからか。
- 受験を決めるまで、特別なメニューは知らなかった。早く大学に入りたかった。
- 先進科学プログラムが普通の大学の授業内容だったら受験しなかった。
- どちらかといえば早さ。でも内容も面白そうと思った。
- 内容と一年の早さ両方が魅力だった。しかし、先生と電話で話したり、見学等を行い、少人数で行う授業内容に魅力を感じていた。
- 早さが魅力とばかり思っていたが、内容も魅力とすると、最近高校三年次でも大学の授業内容が学べる高大連携の取り組みが広がっているが、これがあるなら飛び入学しなくても良かったか。
- 提供される授業がマスプロ型の授業ならば魅力がない。
- 高校在学中に科目等履修生として大学の単位を取得し、その大学へ進学後既修得単位として卒業単位に加えるという制度もある。これならばどうか。
- 単位が取れて4年間大学にいなくてもよいのならば、それは実質的に飛び入学と言えるかもしれない。
- 高校の授業と大学の授業とでは、質は全く違うと思うが、例えば物理でも違うか。
- 高校で物理を全く学んでいなくても、大学の物理はわかる。
- 大学の授業は前提知識なしに展開する。高校は流れががっちりしているので、その点は大学に違和感を覚える。
- 文学はどうか。
- 文学部の授業は高校からそのまま続くところがない。大学から始まった印象。
- 高校と比べて宗教や思想の授業は大きく違う。高校ではただ覚えるだけだったものが、大学では考えさせられる。
- 千葉大学の教育の中で、特に良いと思うことは。
- 先進科学セミナーでできた人間関係。
- 同じ。
- 暗記だけでなく、物理の本質を学べること。
- 文学部でも数学を学べること。セミナーの時間が一般の授業とは全く違う。
- 環境の良さ。文学部でも理系の人と接触できること。
- 人間関係の密さ。

- 飛び入学をどのように決断したか。
- 飛び入学がそんなに特殊なものと思っていなかった。得な制度だと思った。
- 先生の勧めがあった。センター試験の国語の問題は難しい。
- 合格したので入学した、という程度の意識しかない。
- 違和感はなかった。センター試験は逆に不利だと感じた。